

OpenModelica講習 向けインストール手順

オープンCAE学会
モデルベースデザイン委員会
西 剛伺

本資料は2017年6月23日に開催予定のオープンCAE講習会@東京「OpenModelicaによるモデルベースデザイン基礎」の環境構築方法を示したものです。

上記の講習会では、64-bit Windows版OpenModelica v1.11.0をインストールしたWindows環境のPCを前提として演習を行います。

つきましては、次ページ以降の環境構築を完了した上でご参加のほど、ご協力よろしくお願い致します。

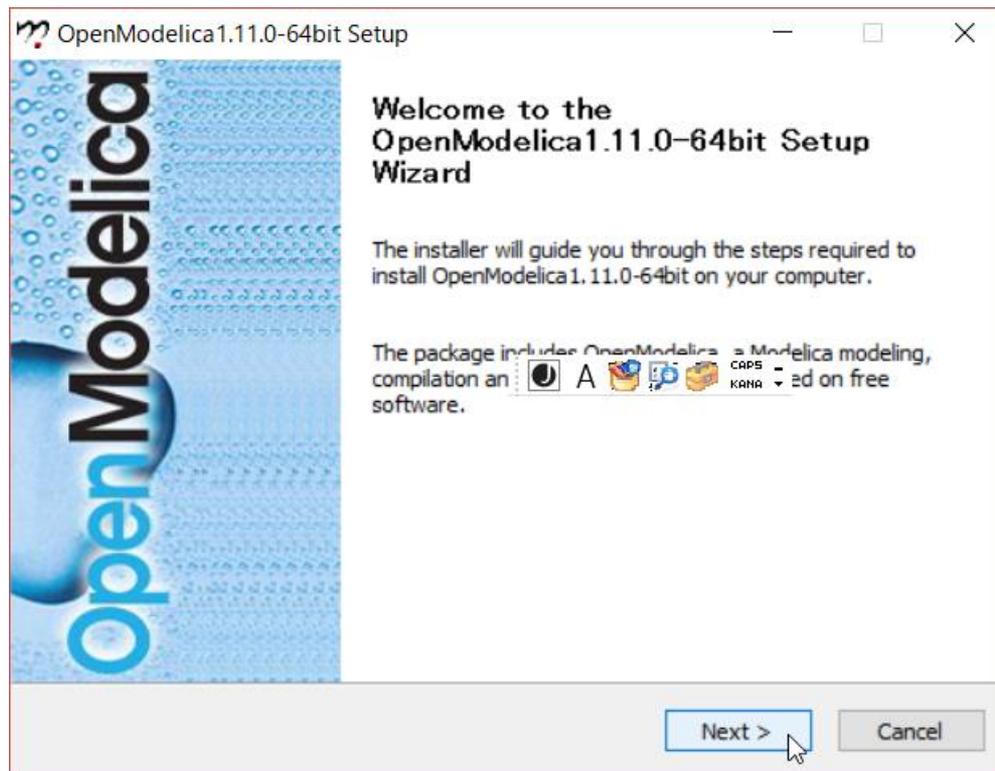
1. <https://build.openmodelica.org/omc/builds/windows/releases/1.11/final/>に移動し, 64-bit版Windowsの場合には64bitフォルダのインストーラ (OpenModelica-v1.11.0-64bit.exe)をダウンロードしてください.
※ 32-bit版Windowsの場合には32bitフォルダのインストーラをダウンロードしてください.

2. インストーラのダウンロードが完了したら, ダブルクリックしてインストーラを起動してください.



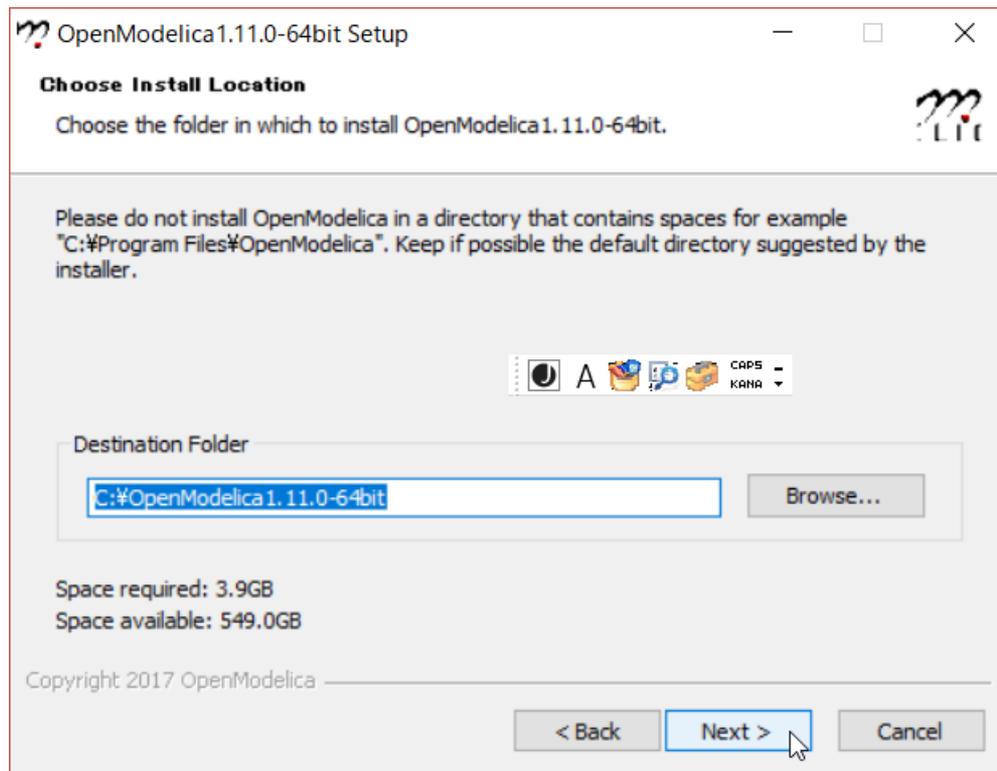
3. Windowsのバージョンによっては, このソフトウェアを実行するか否か確認することがあります. また, ユーザアカウント制御を確認してくる場合があります. いずれの場合も「実行する(Run)」もしくはそれと同等の選択肢を選択してください.
4. OpenModelica 1.11.0-64bit Setup(次ページ)が起動します.

5. [Next >]ボタンを押して先に進んでください。



6. [Choose Install Location](次ページ)では、OpenModelicaをインストールするフォルダを指定します。デフォルトでは、C:\¥OpenModelica1.11.0-64bitです(特別に変更する理由がなければ、デフォルトのままにしておいてください。)

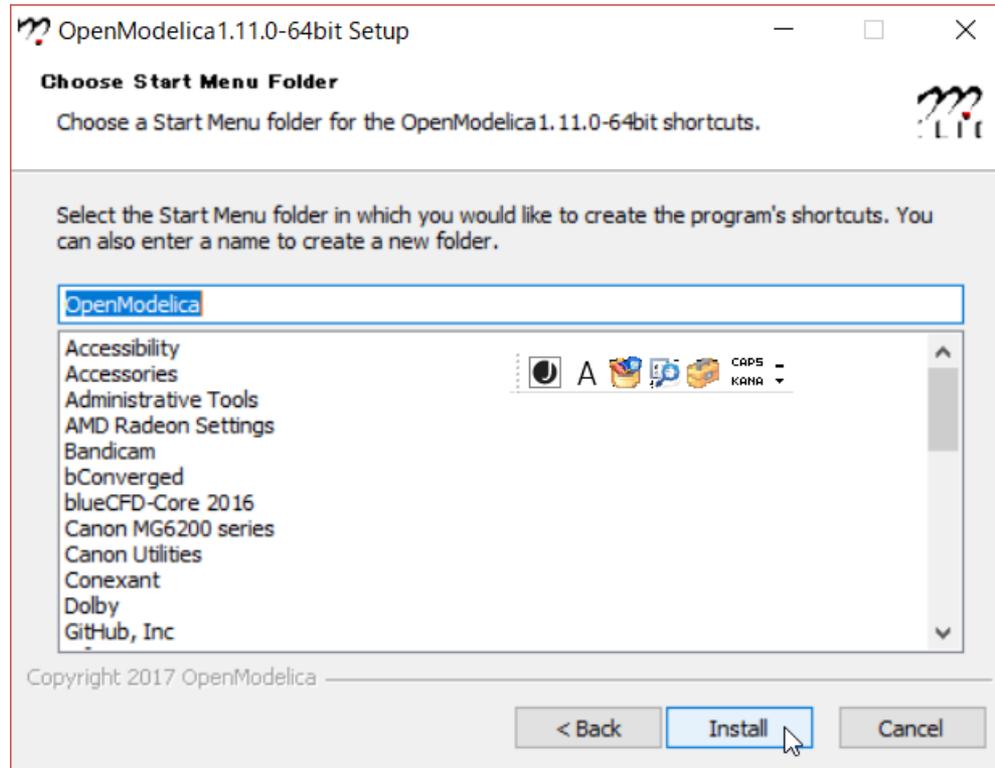
7. [Next >]ボタンを押して先に進んでください。



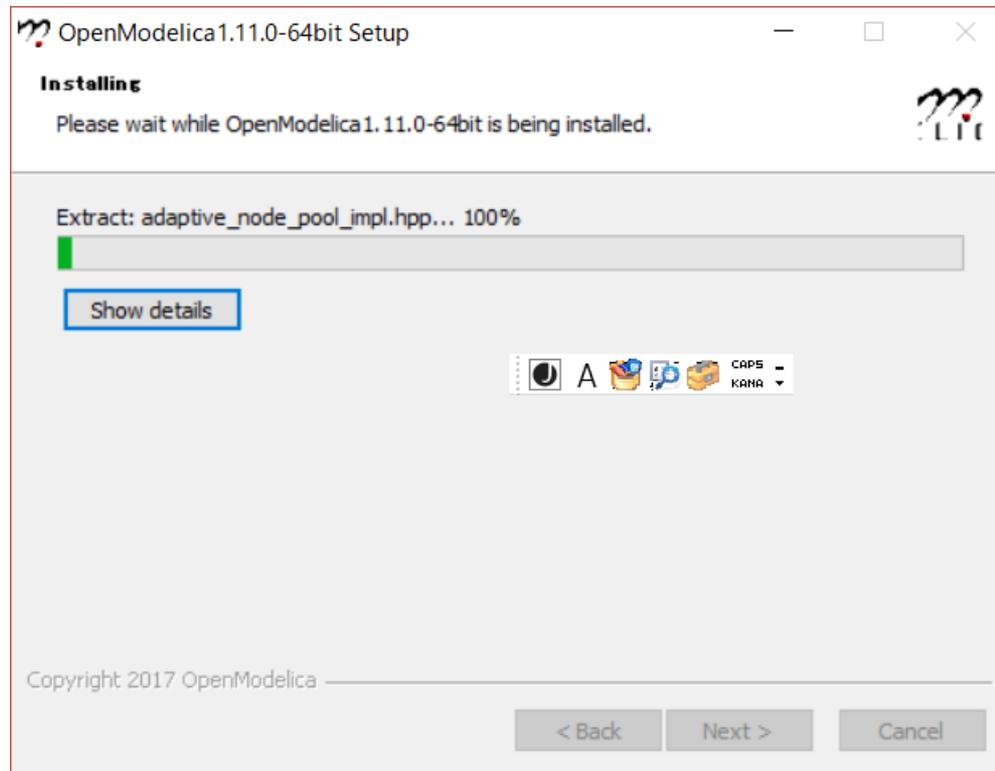
8. [Choose Start Menu Folder](次ページ)では、Startメニューで OpenMocelicaを登録するフォルダを選択します。

(特別に変更する理由がなければ、デフォルトのままにしておいてください。)

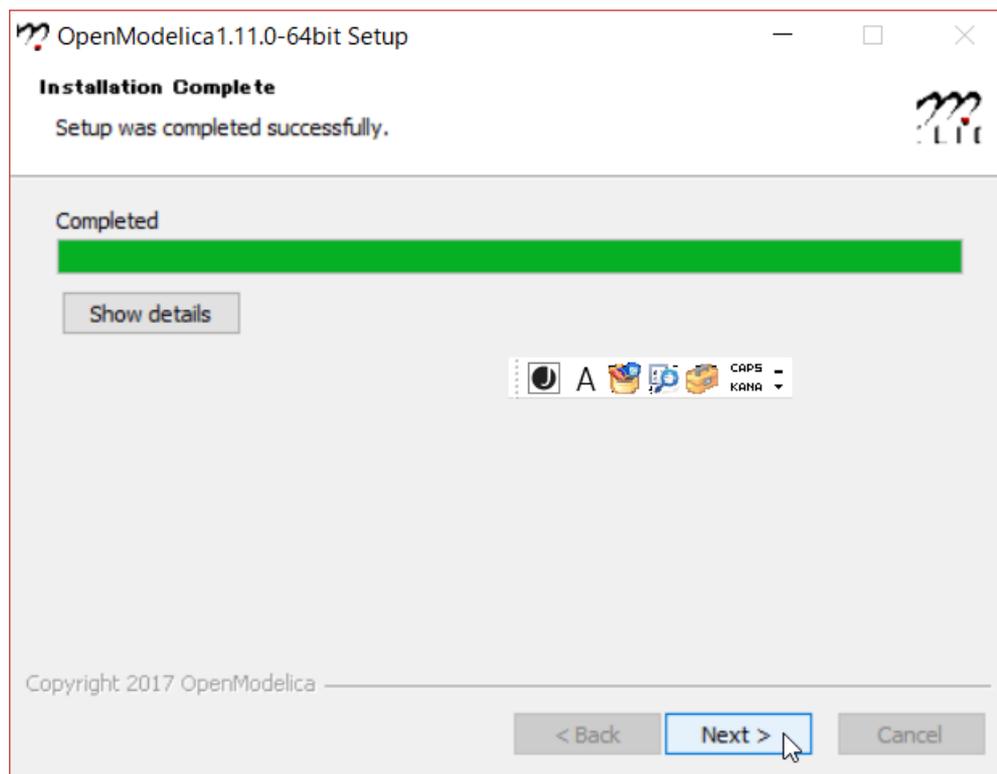
9. [Install]ボタンを押して先に進んでください。



10. インストーラがOpenModelicaのインストールを開始します。
(インストールには、環境にも依りますが、数分から数十分かかります。
完了するまで待っててください。)



11. OpenModelicaのインストールが完了すると、以下のように、[Next >]ボタンが選択できるようになります。 [Next >]ボタンを押してください。



12. [Finish]ボタンを押すと、インストーラが終了し、OpenModelica（正確にはOpenModelica Connection Editor）が起動します。



14. OpenModelicaのウィンドウが立ち上がると、ウィンドウ内左上部にライブラリブラウザが表示されます。以下の赤枠で囲まれたModelicaのアイコンが同じように表示されていれば、インストールは正常に完了したと考えられます。



15. Modelicaの文字の前のアイコンが異なる表示になっている場合には、OpenModelicaインストール中に演習で使用するライブラリが正しくインストールされていません。その際は、インストールをやり直してください(本資料のインストール手順2からやり直す)。

